

# 快適に使用していただくために

## — アルミ型材フェンス 取扱いに際してのご注意とお願い —

- 製品を安全に正しく、長くお使いいただくために、ご使用になる前にこの説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

## 警告用語の種類と意味

- この取扱い説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしたがって、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

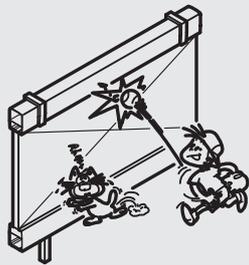
警告用語	意味
<b>▲ 注意</b>	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
<b>お 願 い</b>	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

## 特に注意していただきたいこと

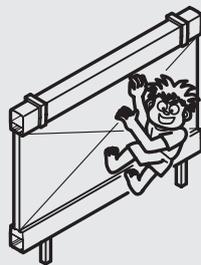
安全のため、必ずお守りください。

### ▲ 注意

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。



- フェンスにボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。部材が変形・破損したり、ケガをするおそれがあります。



- フェンスに登ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。部材が変形・破損したり、転落してケガをするおそれがあります。



- フェンスに雨具・洗濯物・布団等を乗せないでください。部材が変形・破損するおそれがあります。

### お 願 い

- 年に1回、ネジやボルトにゆるみがないか確認してください。



# お手入れ方法

## 商品の点検

### アルミ部分

- 定期点検（年一回程度）に、ねじ・ボルト類のゆるみを点検して締め直してください。締め直してもガタつく場合は腐食のおそれがありますので、お買い求めの工務店・販売店、又はトステム（株）商品相談窓口へご連絡ください。

## 商品のお手入れ

### お手入れ回数の最低限の目安

※長期間、清掃しないままにしておきますと、表面に付着した汚れは、しみや腐食の原因となります。汚れが軽いうちに清掃してください。清掃の目安は、少なくとも年に2～3回程度です。  
特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

### アルミ部分

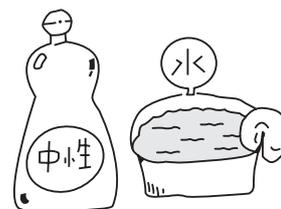
- アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂・ホコリ・塩分などが付いたまま長い間放置しておくと、空気中の湿気や雨水の影響を受け、腐食の原因になります。お手入れはなるべくこまめにしてください。

#### 【汚れが軽い場合】

- 水でぬらした布で汚れをふき取り、からぶきします。

#### 【汚れがひどい場合】

- ①水でぬらした布で全体についたホコリ・砂などをふき取ります。
- ②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようによくふき取ります。
- ③全体をからぶきします。



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1